決算跨ぎチャレンジレポート　11/16（月）発表分

株価は2026/11/13終値 ／ 作成 2026/11/15

決算跨ぎお勧め度（★5段階） 過去5年の同じ四半期の決算翌日の値動き、業績修正のクセ、前回決算以降の株価、バリュエーション、業界・関連銘柄の5項目から判定。★2.5が中立で、★4以上は跨ぐ・★3.5以下は跨がない。

今回の分布 ★3.5：1銘柄（ロイヤルHD）／★3：1銘柄（フェローテック）／★2.5：1銘柄（TOYO TIRE）／★1：2銘柄（あいHD、KeePer技研）。各社の詳細は2ページ目以降のレポートを参照。

選定銘柄	発表・決算	決算跨ぎ評価	評価のポイント	連動銘柄	連動理由
8179 **ロイヤルHD** 外食	11/16 15:30 3Q決算 時価総額 1,529億	★★★½☆ 3.5 / 5	3Q翌日は過去5年で上3。信用倍率は1か月平均より57%低く売り残が急増。外食はゼンショー・トリドールが好決算。通期は差が小さく据え置き見込み。	**7550 ゼンショーHD**	外食。11/12に2Q決算済み、経常4%上方
				3397 トリドール	外食。11/13に2Q決算済み、+8%
				2702 マクドナルド	外食。11/10に3Q決算済み、上方修正
6890 **フェローテック** 半導体	11/16 15:30 2Q決算 時価総額 3,798億	★★★☆☆ 3 / 5	2Q翌日は過去5年で上4。11/2に経常20%上方修正済みで再修正は見込みにくい。半導体の先行決算は好内容。	**8035 東エレク**	半導体装置。10/30に2Q決算済み、3Qの日程は未発表
				6857 アドテスト	半導体検査。10/28に2Q決算済み、最終12%上方
				5384 フジミインコ	半導体材料。11/5に2Q決算済み、経常2%上方
5105 **TOYO TIRE** 好業績（タイヤ）	11/16 11:00 3Q決算 時価総額 5,255億	★★½☆☆ 2.5 / 5	3Qで3年連続上方修正のクセ。ただ上期はコンセンサス未達で、差6%を埋めるかは微妙。タイヤ大手の反応は割れた。	**5108 ブリヂストン**	タイヤ。11/12に3Q決算済み、+4.0%
				5101 横浜ゴム	タイヤ。11/13に3Q決算済み、+2.3%
				5110 住友ゴム	タイヤ。11/12に3Q決算済み、−7.3%
3076 **あいHD** 好業績（セキュリティ機器）	11/16 15:30 1Q決算 時価総額 1,777億	★☆☆☆☆ 1 / 5	1Q翌日は過去5年で下4・横ばい1。1Qで通期を修正した年はなく、信用倍率は1か月平均より48%高い。	**2331 ALSOK**	警備。11/10に2Q決算済み、経常14%上方
				9735 セコム	警備。11/11に2Q決算済み、上振れ着地
6036 **KeePer技研** 好業績（車関連）	11/16 16:00 1Q決算 時価総額 1,002億	★☆☆☆☆ 1 / 5	1Q翌日は過去5年で下3（−11%台が2回）。会社予想とコンセンサスはほぼ同じ。分割後に買い残が増加。	**3186 ネクステージ**	中古車。10/5に3Q決算済み、本決算の日程は未発表
				7599 IDOM	中古車。10/14に2Q決算済み、下方修正

出典：株探、株予報Pro（コンセンサス）、Yahoo!ファイナンス、トレーダーズ・ウェブ、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用）。評価は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

株式投資は自己責任でお願いします。最終的な投資判断はご自身で行ってください。

8179 ロイヤルホールディングス 決算レポート

決算発表 2026-11-16 15:30 ／ 2026年12月期 3Q（1-9月） ／ 株価は 2026-11-13 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★½☆

3.5 / 5

★2.5が中立・★4以上で跨ぐ
各項目の評価は右のサマリー

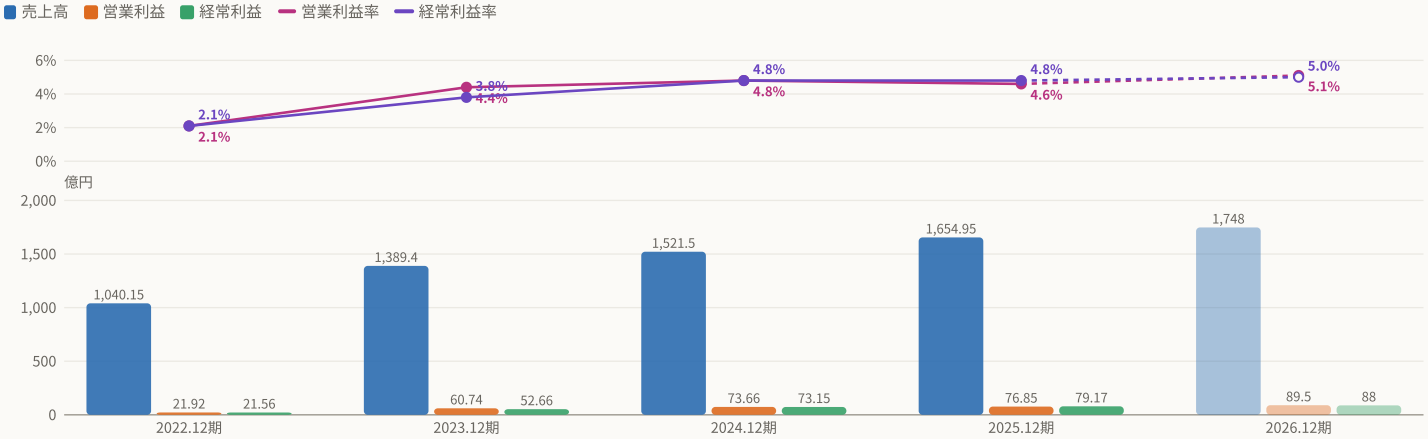
サマリー

決算パターン 評価：＋	3Q決算の翌日は過去5年で上3・下1・横ばい1。値幅は小さめで、下げたのは2024年（−4.5%）だけ。
通期修正の可能性 評価：−	会社予想とコンセンサスの差は小さく、上期の進捗も前年より遅い。3Q決算で通期を修正したのは過去3年で2023年だけで、今回も据え置きが基本線。
前回決算以降の値動き 評価：0（中立）	2Q決算（8/7）から+16%。10月中旬以降、外食株の好決算に連れて上昇し、11/13は上場来高値圏の1,533円。
バリュエーション	PER26倍台と外食の中でも高め。信用倍率は0.39倍と売り残が買い残を大きく上回り、過去1か月の平均（0.9倍）より57%低い。好決算なら買い戻しで上げやすい。国内中心で想定為替の開示はない。
業界・関連銘柄 評価：＋	外食はゼンショーが上方修正、トリドールが好決算で急伸、マクドナルドも期中2度目の上方修正と好調が続く。ホテル事業（リッチモンドホテル）はインバウンド需要の動向も注目。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
1,533.0円	26.5倍	2.69倍	0.87倍	1.14%	0.39倍	—

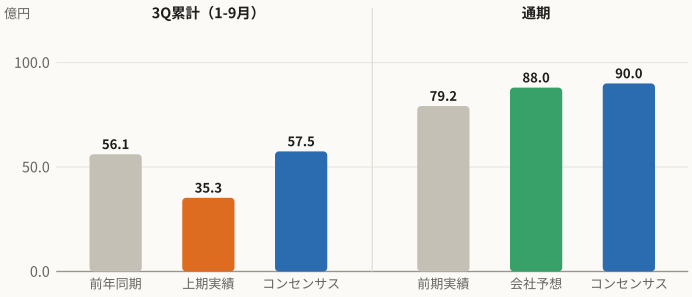
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



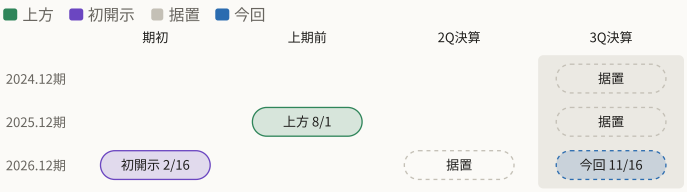
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



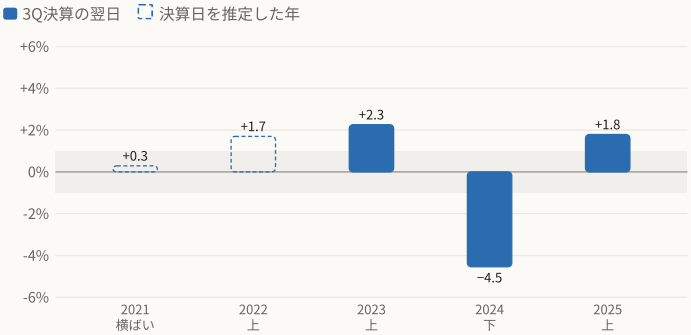
2Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は2Q決算発表日（8/7）の終値



過去5年の3Q決算翌日の株価変動

15:30発表のため、発表日の終値→翌営業日の終値。2021・2022年は出来高から推定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・適時開示）、株予報Pro（コンセンサス。11/14時点）、Yahoo!ファイナンス（株価・信用残・為替）、トレーダーズ・ウェブ（決算日程）、各社開示（決算短信・修正開示・説明資料）。銘柄スカウターライトは未使用。

6890 フェローテック 決算レポート

決算発表 2026-11-16 15:30 ／ 2026年12月期 2Q（4-9月・決算期変更で9か月決算） ／ 株価は 2026-11-13 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

★2.5が中立・★4以上で跨ぐ
各項目の評価は右のサマリー

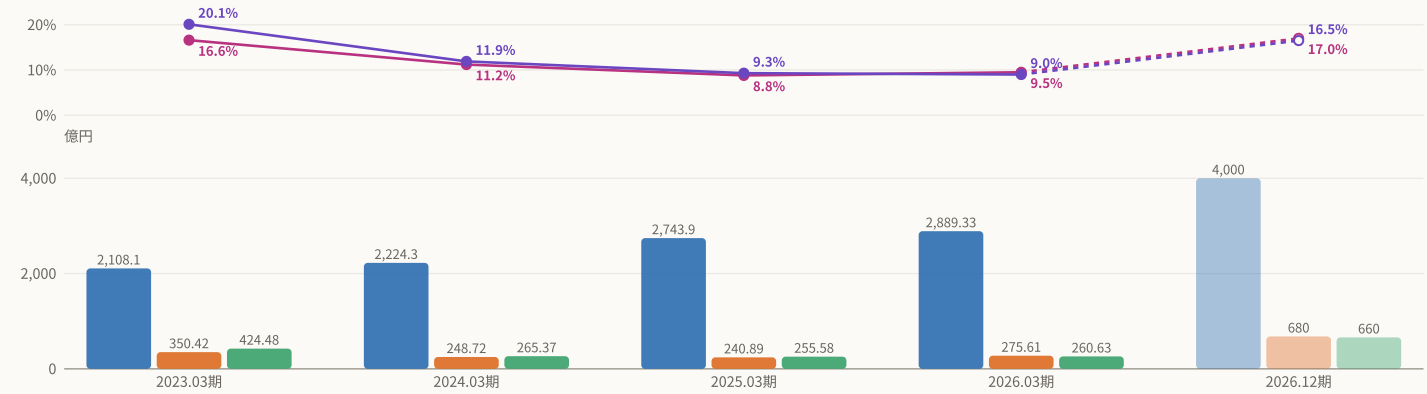
サマリー

決算パターン 評価：＋	2Q決算（今期は4-9月）の翌日は過去5年で上4・下1。2021年+14.0%、2022年+12.2%と上げ幅が大きく、2023年の−3.1%が唯一の下落。
通期修正の可能性 評価：−	決算期変更で今期は4-12月の9か月決算。7/22に経常61%、11/2に20%と2度の上方修正で、会社予想660億円がコンセンサスを上回る。生成AI向けの半導体マテリアルと光トランシーバー向けサーモモジュールが好調。2週間前に修正したばかりで、2Qでの再修正は見込みにくい。
前回決算以降の値動き 評価：0（中立）	1Q決算（8/14）から一時1万2千円台まで上昇したが、10月中旬からAI・半導体株の調整で下落し、11/2の上方修正後も戻りは鈍い。1Q決算比−23%。
バリュエーション	PERは5倍台と低い。信用倍率は買い残が売り残の100倍超と極端だが、過去1か月の平均（約96倍）と比べると大きな差はない。想定為替1ドル158円（11/2時点）に対し足元は159.7円（11/14）で約2円の円安。感応度の開示はなく試算はしない。
業界・関連銘柄 評価：＋	東エレク・アドテストは最高益見通し、日本マイクロは11/12に上方修正で好反応と、半導体の先行決算は好内容。一方でAI関連株は11月に入って値動きが荒い。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
7,025.0円	5.9倍	1.17倍	0.95倍	3.80%	111.58倍	158円/ドル（11/2修正開示の前提）

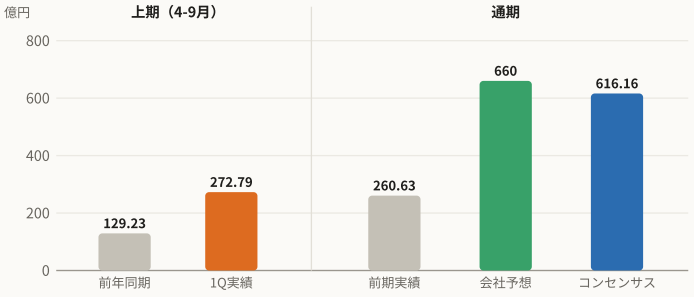
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



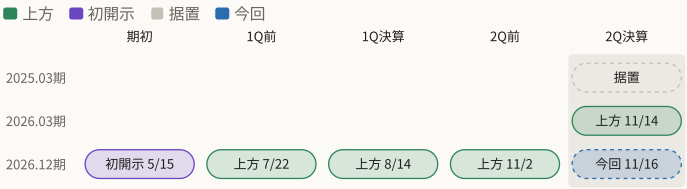
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

経常利益。今期は決算期変更で4-12月の9か月決算



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

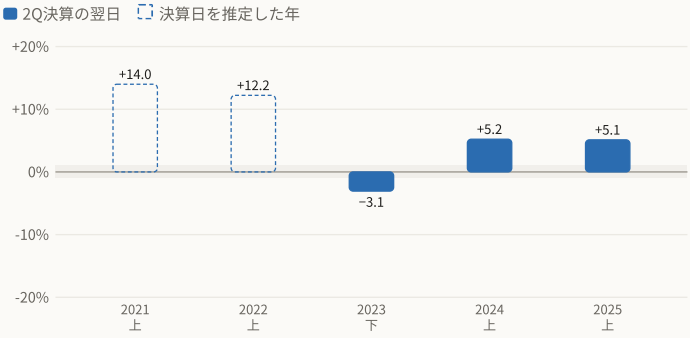
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/14）の終値

① 8/14 1Q決算（最終9%上方）　② 11/2 経常20%上方修正



過去5年の2Q決算（4-9月）翌日の株価変動

15:30発表のため、発表日の終値→翌営業日の終値。2021・2022年は出来高から推定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・適時開示）、株予報Pro（コンセンサス。11/14時点）、Yahoo!ファイナンス（株価・信用残・為替）、トレーダーズ・ウェブ（決算日程）、各社開示（決算短信・修正開示・説明資料）。銘柄スカウターライトは未使用。

5105 TOYO TIRE 決算レポート

決算発表 2026-11-16 11:00 ／ 2026年12月期 3Q（1-9月） ／ 株価は 2026-11-13 終値

決算跨ぎお勧め度

★★½☆☆

2.5 / 5

★2.5が中立・★4以上で跨ぐ
各項目の評価は右のサマリー

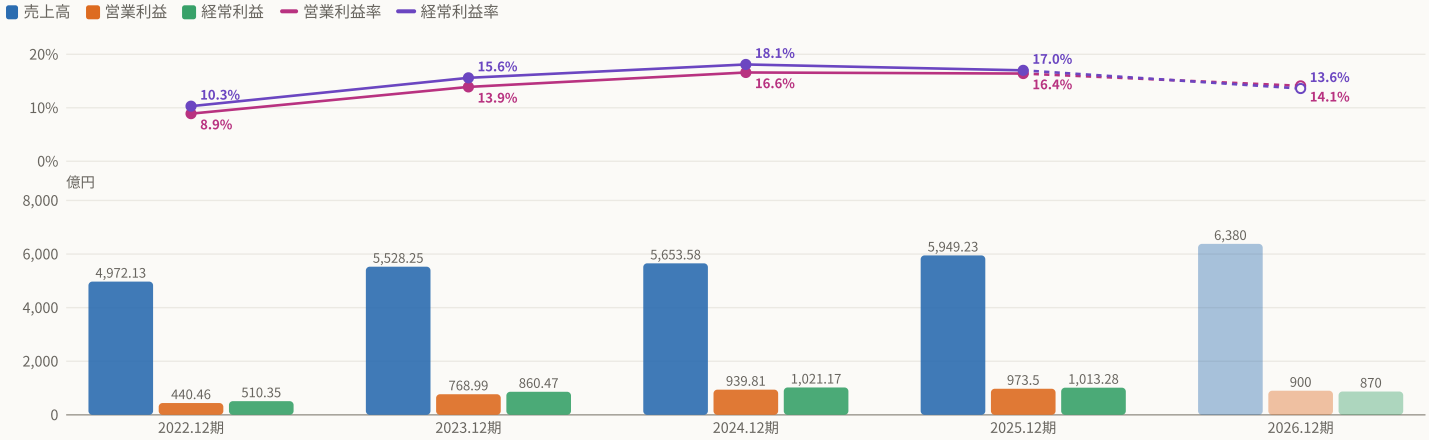
サマリー

決算パターン 評価：0（中立）	3Q決算は11:00の場中発表。当日の値動きは過去5年で上2・下1・横ばい2とまちまちで、2022年は−10.8%、2021年は+5.2%。
通期修正の可能性 評価：0（中立）	3Q決算では2023〜2025年と3年連続で通期を上方修正しており、修正するクセがある。ただ今期は上期の経常が前年を下回り、上期のコンセンサスにも届かなかった。修正が出ても、コンセンサスとの差を埋めるかは微妙。
前回決算以降の値動き 評価：0（中立）	2Q決算の翌日に−14%と急落したが、その後は徐々に戻し、決算前（8/6）の水準まで回復した。11/5には一時+8%の急伸もあった。
バリュエーション	PER8倍台・PBR1倍割れと割安。信用倍率は過去1か月の平均並み。想定為替1ドル157円（2Q資料）に対し足元は159.7円台（11/14）で約2.7円の円安。同社の感応度（1円で営業利益8億円）で単純計算すると、通期営業予想900億円は約922億円となり2.4%の上振れ。
業界・関連銘柄 評価：0（中立）	タイヤ大手の3Q決算は、ブリヂストン・横浜ゴムが増益着地で上昇した一方、住友ゴムは下落と反応が割れた。北米向けの関税や原材料価格の動向に注目。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
4,257.0円	8.5倍	0.95倍	0.82倍	3.17%	9.27倍	157円/ドル（2Q説明資料・通期）

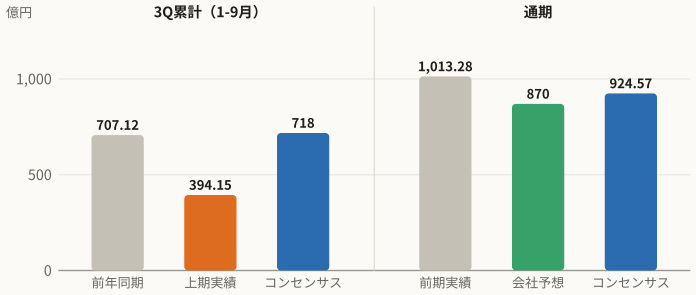
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



2Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は2Q決算の前日（8/6）の終値

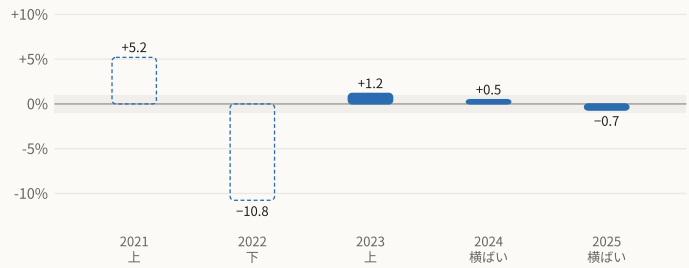
① 8/7 2Q決算（経常6%上方）



過去5年の3Q決算当日の株価変動

11:00（場中）発表のため、前営業日の終値→発表日の終値。2021・2022年は出来高から推定

3Q決算の翌日　決算日を推定した年



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・適時開示）、株予報Pro（コンセンサス。11/14時点）、Yahoo!ファイナンス（株価・信用残・為替）、トレーダーズ・ウェブ（決算日程）、各社開示（決算短信・修正開示・説明資料）。銘柄スカウターライトは未使用。

3076 あい ホールディングス 決算レポート

決算発表 2026-11-16 15:30 ／ 2027年6月期 1Q（7-9月） ／ 株価は 2026-11-13 終値

決算跨ぎお勧め度

★☆☆☆☆

1 / 5

★2.5が中立・★4以上で跨ぐ
各項目の評価は右のサマリー

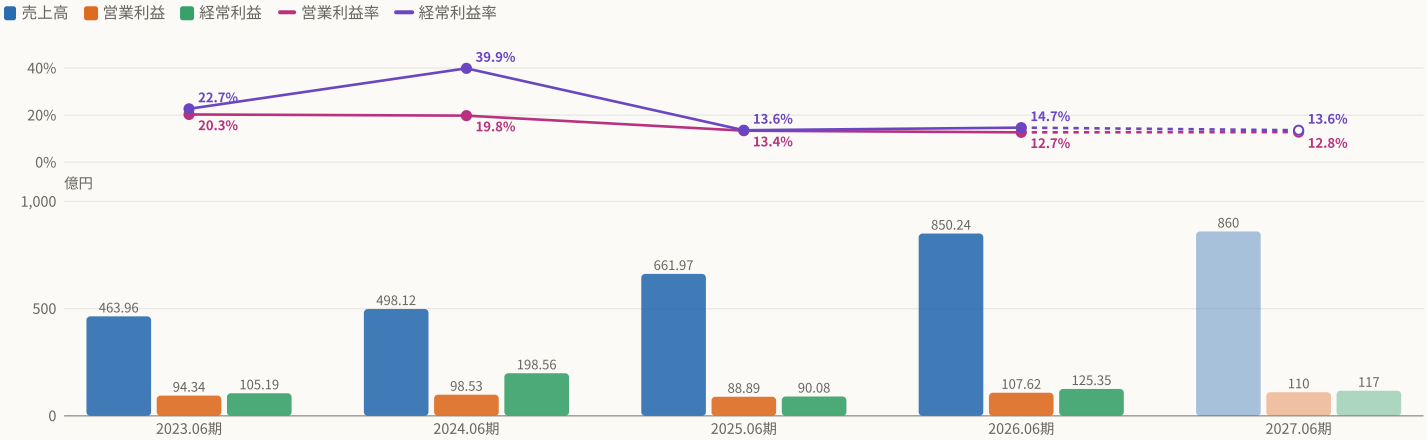
サマリー

決算パターン 評価：－	1Q決算の翌日は過去5年で下4・横ばい1と、一度も上がっていない。2024年は−6.1%。
通期修正の可能性 評価：－	今期は経常7%減益の計画。1Q決算で通期を修正した年はなく、コンセンサスとの差も小さいため、据え置きが基本線。
前回決算以降の値動き 評価：0（中立）	本決算（8/19）から+9%。10月下旬に3,160円まで上げた後は3,000円前後でもみ合い、決算前は3,140円。
バリュエーション	配当利回り4%台と高い。信用倍率は8.3倍で、過去1か月の平均（5.6倍）より48%高く、買い残が増えて上値が重い。国内中心で想定為替の開示はない。
業界・関連銘柄 評価：0（中立）	警備のALSOKが上方修正、セコムが上振れ着地とセキュリティ関連は好調。ただ同社はセキュリティ機器のほかカード発行機・計測機器・ITなど事業が多岐にわたる。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,140.0円	18.6倍	1.42倍	2.07倍	4.46%	8.33倍	—

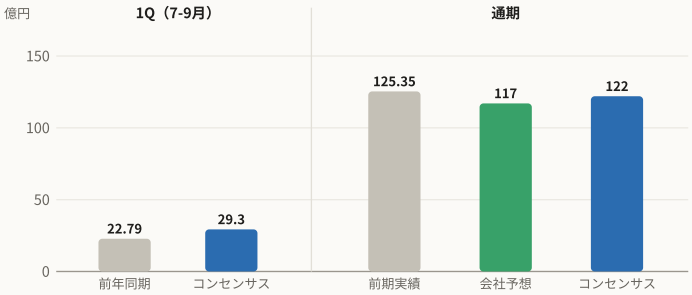
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



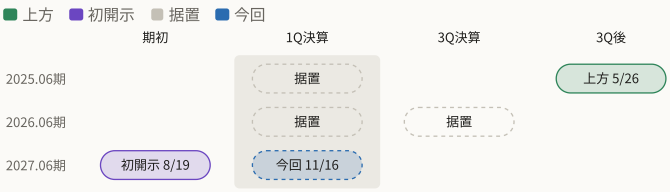
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



本決算から今までの株価

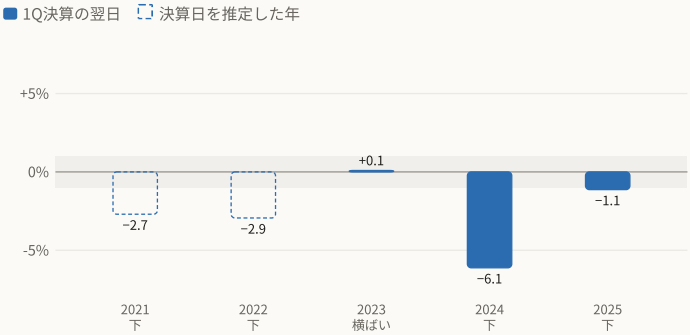
終値ベース。点線は本決算発表日（8/19）の終値

① 8/19 本決算（今期経常7%減益予想）



過去5年の1Q決算翌日の株価変動

15:30発表のため、発表日の終値→翌営業日の終値。2021・2022年は出来高から推定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・適時開示）、株予報Pro（コンセンサス。11/14時点）、Yahoo!ファイナンス（株価・信用残・為替）、トレーダーズ・ウェブ（決算日程）、各社開示（決算短信・修正開示・説明資料）。銘柄スカウターライトは未使用。

6036 KeePer技研 決算レポート

決算発表 2026-11-16 16:00 ／ 2027年6月期 1Q（7-9月） ／ 株価は 2026-11-13 終値

決算跨ぎお勧め度

★☆☆☆☆

1 / 5

★2.5が中立・★4以上で跨ぐ
各項目の評価は右のサマリー

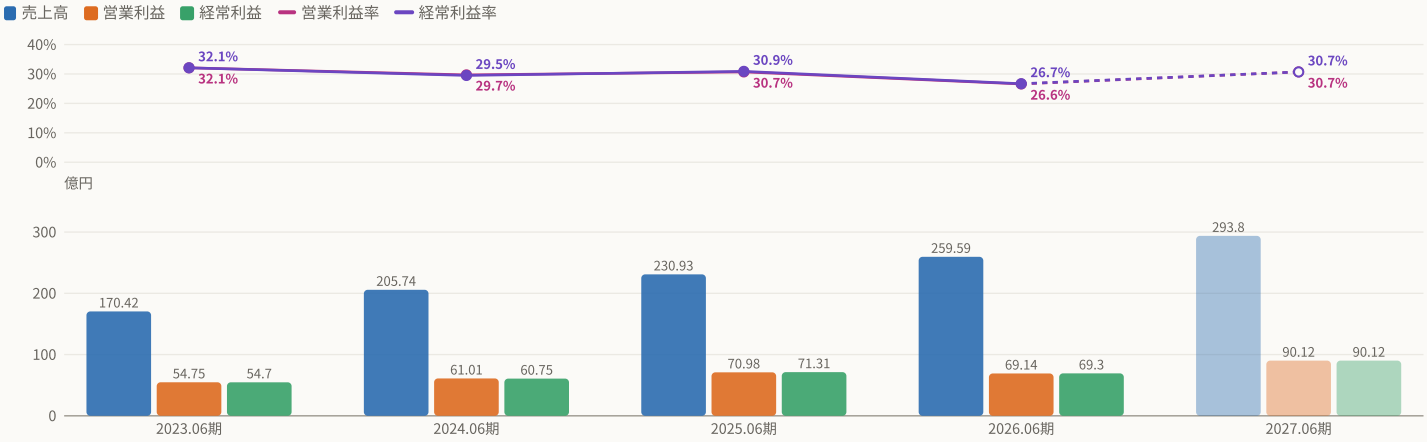
サマリー

決算パターン 評価：－	1Q決算の翌日は過去5年で下3・上2。下げるときは−11%台と大きく、2023年・2021年に急落した。
通期修正の可能性 評価：－	今期は経常30%増の最高益計画。会社予想とコンセンサスはほぼ同じで、1Q決算で通期を修正した年はない。前期は人件費増などで2Qに下方修正した。
前回決算以降の値動き 評価：0（中立）	本決算（8/14）から分割調整後で+20%。10/29に1→2の株式分割を実施し、分割後は1,800円前後で推移。
バリュエーション	PBR3倍台と高め。信用倍率は5.7倍で、過去1か月の平均（4.1倍）より39%高く、分割を機に買い残が増えた。国内中心で想定為替の開示はない。
業界・関連銘柄 評価：0（中立）	車関連の先行決算は、中古車のネクステージが好調な一方、IDOMは下方修正とまちまち。コーティングの需要は新車販売の動向にも左右される。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
1,772.0円	15.5倍	3.85倍	3.41倍	2.82%	5.66倍	—

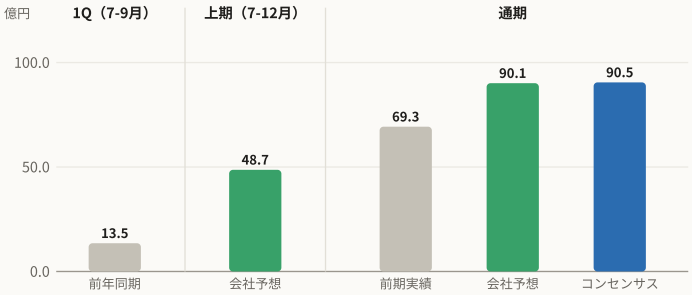
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



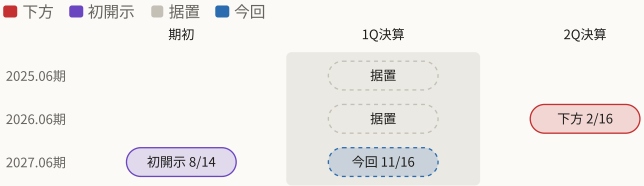
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



本決算から今までの株価

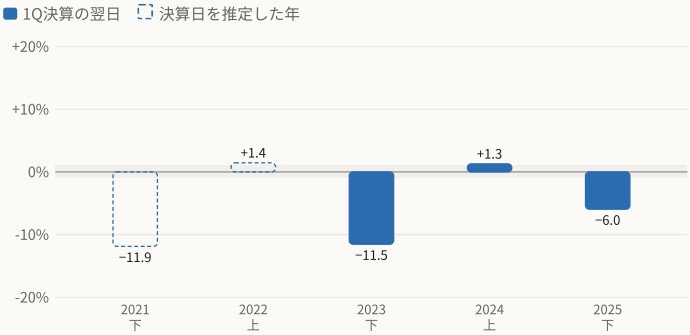
終値ベース（10/29の1→2の株式分割で調整）。点線は本決算発表日（8/14）の終値

① 8/14 本決算（今期経常30%増予想）



過去5年の1Q決算翌日の株価変動

発表日の終値→翌営業日の終値（分割前の株価のまま）。2021・2022年は出来高から推定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・適時開示）、株予報Pro（コンセンサス。11/14時点）、Yahoo!ファイナンス（株価・信用残・為替）、トレーダーズ・ウェブ（決算日程）、各社開示（決算短信・修正開示・説明資料）。銘柄スカウターライトは未使用。